

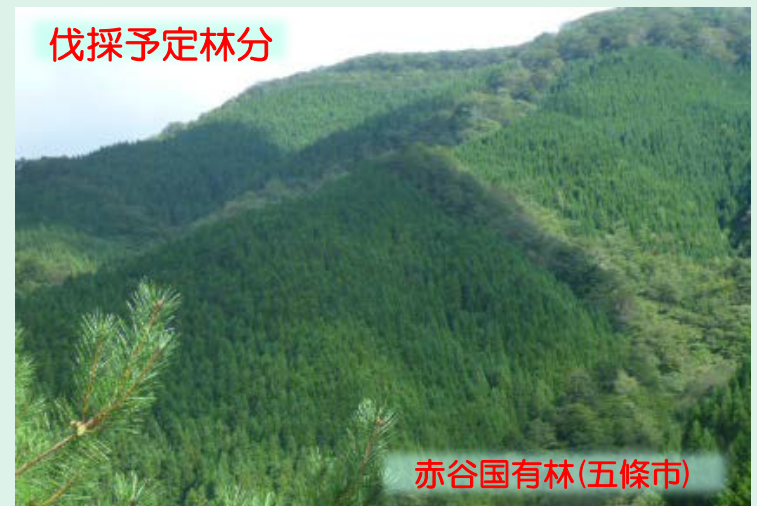
吉野森林計画区

次期森林計画についての検討方向

林野庁
近畿中国森林管理局
奈良森林管理事務所

次期森林計画の検討方向

- 個々の森林を重点的に発揮させるべき機能に応じて類型化し、それぞれの機能類型ごとに適切な管理経営を行い、主伐・再造林や間伐の推進により地球温暖化対策に貢献するとともに、林業の成長産業化の実現に向けて取り組めます。
- 木材の供給に当たっては、効率的な路網又は架線集材、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた作業システムを採用することで、生産性の向上及び搬出コストの低減を図ります。
また、主伐・再造林に当たっては、地拵が省略でき、資材の運搬コストの低減が可能な、伐採から植付までを一括で行う一貫作業システムを採用するとともに、どの時期でも植付可能なコンテナ苗を導入することで、再造林コストの低減に取り組めます。
- 野生鳥獣による森林被害の対策を講じることとして、防護柵等の鳥獣害防止施設の整備や野生鳥獣の捕獲により、野生鳥獣による森林被害の防止を図ります。



次期森林計画の検討方向

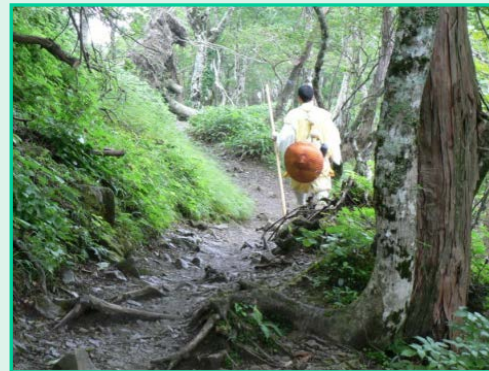
- 特定動物生息地の保護を目的として、北股国有林内に設定した「保護林」の適切な保護・管理を行います。
- 世界文化遺産である「紀伊山地の霊場と参詣道」を後世に守り伝えていくために、世界文化遺産が所在し、「世界文化遺産貢献の森林」に指定している伯母谷国有林では、参詣道と一体となった森林景観の保全に取り組みます。

保護対象となる昆虫の食草の樹木への着生



北股国有林(川上村)

世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録資産である「大峯奥駈道」



伯母谷国有林(川上村)



吉野森林計画区の概況

【吉野森林計画区位置図】



○吉野森林計画区は、奈良県中央部に位置し、国有林野は吉野川の北に3団地、南に2団地が分散して所在。

○計画区の森林面積は約79千ha そのうち国有林野は約2千ha。（当該計画区の森林面積の3%）

○国有林野は、ほぼ全域が水源かん養保安林に指定され、国土の保全、水源かん養機能など公益的機能の発揮に重要な役割を担っています。

（国有林野が所在する市町村）

五條市
大淀町
川上村

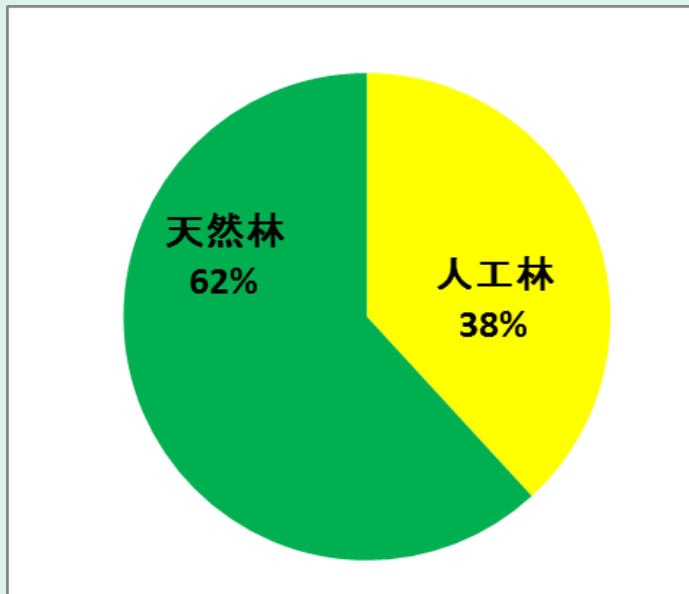
森林資源の状況

○面積割合は人工林が38%、天然林が62%

○人工林の樹種別の蓄積割合は、スギ75%、ヒノキ16%、広葉樹9%

1, 213 ha

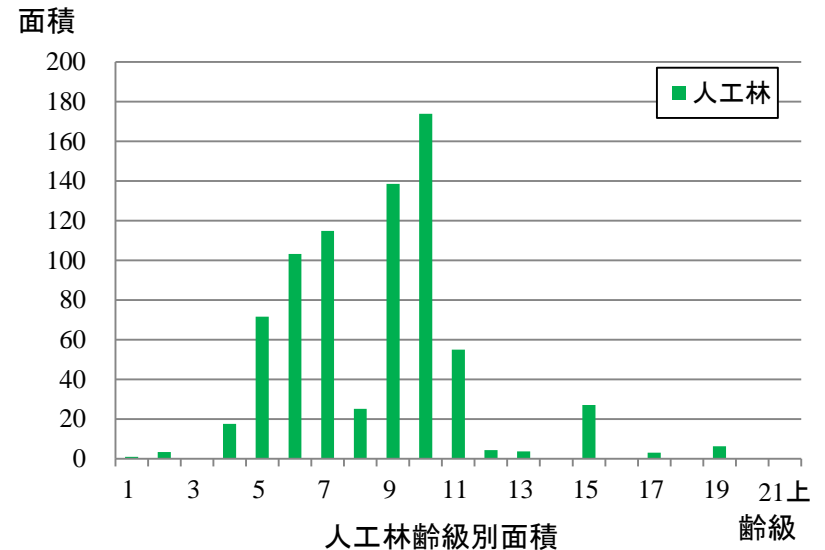
748 ha



【人工林・天然林の面積割合】

○人工林の齢級は10齢級以下に集中

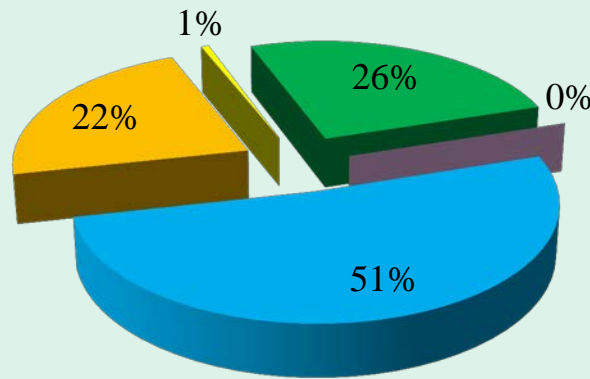
※ 齢級とは、森林の年齢について、5年をひとくりにし、林齢1~5年生を1齢級、6~10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称します。



【人工林齢級構成】

機能類型に応じた管理経営

○個々の森林を、重点的に発揮すべき機能に応じて、5つの機能類型（5タイプ）に区分し適切な管理経営を行っています。



- 山地災害防止タイプ
- 快適環境形成タイプ
- 水源涵養タイプ
- 自然維持タイプ
- 森林空間利用タイプ

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	531	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
快適環境形成タイプ	0	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	1,067	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林
自然維持タイプ	461	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	12	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林

主要事業に関する事項（現行計画）

• 伐採量

現行計画量 (m ³)	
主伐	間伐
1,136	39,071

• 更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
4.00	-

• 保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
12.00	1.48	-

• 林道

現行計画量		
	路線数	延長(m)
開設	1	1,300
改良	1	120



高取山国有林(大淀町)

健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、森林整備を積極的に進めています。

• 治山

現行計画量	
保全施設（箇所）	3
保安林整備（ha）	-

主要事業（立木の伐採と更新）

主伐予定箇所

高取山国有林(大淀町)



- 今年度、高取山国有林（大淀町）内で約2haの人工林で主伐（皆伐）並びに皆伐跡地の植付（再造林）を行う事業を予定しています。
- 事業の発注に当たっては、伐採から植付までと一括して行う一貫作業システムを採用することで、地拵の省略が可能となります。
- このほかに、木材搬出については、路網と高性能林業機械を組み合わせた作業システムでの実施により、植付については、どの時期でも植栽可能なコンテナ苗を導入することにより、この事業に必要なコストの低減に取り組んでいます。

林産物の供給等

○木材の供給

路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた作業システムによる低コストで効率的な森林施業を推進し、多様で健全な森林づくりを図るとともに、これらの森林施業を通じて生産される木材の計画的な供給に取り組んでいます。

なお、急傾斜地等にあっては、路網と架線集材を効率的に組み合わせることにより、木材生産の低コスト化に努めています。

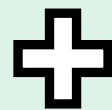
また、小径木・事業支障木などの未利用材について、木質バイオマスとしての利用を推進し、未利用材の有効活用に努めています。

低コストで崩れにくい
路網整備

路網と架線集材の効率
的な組み合わせ



高性能林業機械
の活用



列状間伐の導入



文化財保全への貢献

○世界文化遺産貢献の森林

世界文化遺産である「紀伊山地の霊場と参詣道」を後世に守り伝えていくために、世界文化遺産が所在する伯母谷国有林を「世界文化遺産貢献の森林」に指定し、参詣道と一体となった森林景観の保全に取り組んでいます。

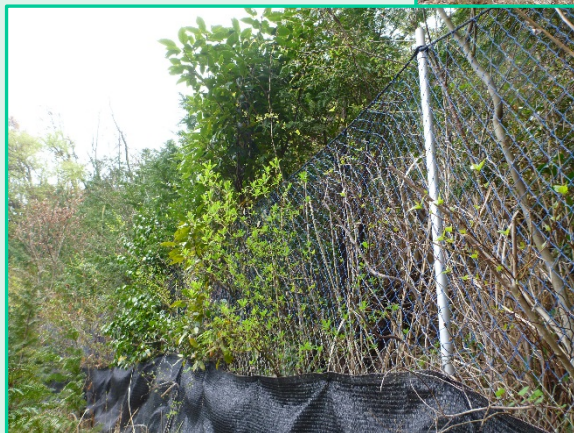


名称	面積(ha)	備考
世界文化遺産 貢献の森林	232.90	伯母谷国有林 (川上村)



国有林野の維持及び保存

- 野生動物等による森林被害に対して、適切な措置を講じることにより、森林の保全に努めています。
- 特に、近年深刻化しているニホンジカの食害については、森林の裸地化による土砂の流失の要因となることから、被害が予想される幼齢林分では、周囲に防護柵を設置することで、被害の防止に努めています。



高取山国有林(大淀町)

国有林野の維持及び保存

○保護林

北股国有林内に特定動物生息地保護林（123ha）を設定し、モニタリング調査を定期的に行うとともに、生息地の環境の適切な管理・保全を通じて、対象生物の保護に取り組んでいます。



北股暖地性昆虫生息地保護林

北股国有林(川上村)



種類	名称	特徴等	面積
特定動物生息地保護林	北股暖地性昆虫	特異な分布をしている暖地性昆虫の生息地の保護	122.59ha



北股暖地性昆虫生息地保護林

国有林野の維持及び保存

○保護林

保護の対象となる昆虫（幼虫）の餌となる植物の人工増殖を行うとともに、樹木への着生を図る試験を行っています。

北股国有林(川上村)



国有林野の維持及び保存

○森林パトロール等

国有林野の保全のため、林野巡視、山火事予防の啓発、不法投棄対策などに取り組むことにより、国有林野の適切な管理に努めています。



山火事注意の横断幕の設置

高取山国有林(大淀町)

○境界管理

国有林野と民有地との境界管理について、巡視を行うなどして、適正な管理に努めています。

本計画区の南部は、地形が急峻なため、巡視の際には、大変な労力を伴います。



急傾斜地にある境界

登り尾国有林(川上村)

○林道管理

森林の適切な整備・管理に欠かすことのできない林道について、降水量が多く、地形が急峻な本計画区では、法面からの崩土や路肩の崩落が多発する傾向にあります。

このため、豪雨の後など適時点検を行い、適切な管理に努めています。



路肩が崩落した林道

赤谷国有林(五條市)
赤谷林道

